

授業科目	生涯人間発達学				
担当者	橋本卓也（実務経験者）、井口知也（実務経験者）、吉田 文（実務経験者）			（オムニバス）	
実務経験者の概要	橋本卓也：通所・訪問系の総合施設で発達領域（知的障害児（者）及び脳性麻痺等）、身体障害領域（高齢期含む）一部精神科領域の方々の作業療法を担当 井口知也：身体障害領域の病院と高齢者施設で青年期～高齢期の方への作業療法を担当、地域在住高齢者へ健康増進と認知症予防、就業プログラムを提供 吉田 文：精神科病院にて青年期～高齢期の方の作業療法を担当、青年期の発達障害のある方へ地域生活支援講座を提供				
学科名	作業療法学専攻	学 年	2年	総単位数	1単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

作業療法においては、ひとのライフサイクルとそれに伴う課題や役割について理解することは、ひとの生活を考える上で重要である。乳幼児期を中心にひとの生涯の発達について、各実務経験者がライフサイクルとひとの作業との関係、作業療法と結びつけながら講義等により学習をすすめる。

■ 到達目標

1. 原始反射と姿勢反応について理解する
2. 乳児期～青年期までの子どもの発達について理解する
3. 成人期・壮年期・高齢期（老年期）の発達について理解する

■ 授業計画

- 第1回 発達理論① エリクソンの発達理論（人間発達とは）
橋本卓也（実務経験者）
- 第2回 発達理論② ピアジェの発達理論：橋本卓也（実務経験者）
- 第3回 乳児の発達（0～3か月）（遊びの発達を含む）
橋本卓也（実務経験者）
- 第4回 乳児の発達（4～6か月）（遊びの発達を含む）
橋本卓也（実務経験者）
- 第5回 乳児の発達（7～12か月）（遊びの発達を含む）
橋本卓也（実務経験者）
- 第6回 幼児の発達（1～3歳）（遊びの発達を含む）
橋本卓也（実務経験者）
- 第7回 幼児の発達（4～5歳）（遊びの発達を含む）
橋本卓也（実務経験者）
- 第8回 学童期～青年期の発達（遊びの発達を含む）
橋本卓也（実務経験者）
- 第9回 青年期・成人初期・成人期の発達（余暇活動の発達含む）
吉田 文（実務経験者）
- 第10回 成人初期・成人期と作業バランス
吉田 文（実務経験者）
- 第11回 高齢期（老年期）への準備
吉田 文（実務経験者）
- 第12回 高齢期の発達とライフサイクル
井口知也（実務経験者）
- 第13回 喪失と自己効力
井口知也（実務経験者）
- 第14回 肯定的な高齢期とは
井口知也（実務経験者）
- 第15回 授業のまとめ（まとめテスト含む）

■ 評価方法

【科目試験（筆記試験）60%】参加態度10% 提出物10% 小テスト30%、
小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

*授業で提示する課題（復習と予習、A4で1枚程度）を自身で進める、または定められた期限内に提出すること

■ 教科書

書名：イラストでわかる人間発達学
著者名：上杉雅之 監修
出版社：医歯薬出版株式会社

■ 参考図書

書名：授業で随時紹介する

■ 留意事項

■ 講義受講にあたって